

第106回全国高等学校野球選手権大会 西東京大会

第四回戦 VS 早稲田実業

1-8 ●

ThreeBond		TEAM	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	R	H	E	B	S	O	H	E	Fc		
		早稲田実	0	0	1	4	0	3	0				8	11	1								
		上水	0	0	1	0	0	0	0				1	4	2								
TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	UMPIRE			TN	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
早稲田実	6	1	5	7	8	9	4	2	3	PL	1B	2B	3B	上水	8	4	3	2	1	9	7	H	6
宇野	浅	高	石	三	中	内	山	川		平	関	波	川	八	島	橋	中	中	鈴	田	田	中	八
田実	野	木	崎	原	澤	村	囿	中	上	山	根	野	上	水	重	本	島	村	木	中	中	中	重
															水	重	本	島	村	木	中	中	重

1回、ヒットによりランナーの出塁を許すも、レフトの好捕により、無失点で切り抜けます。

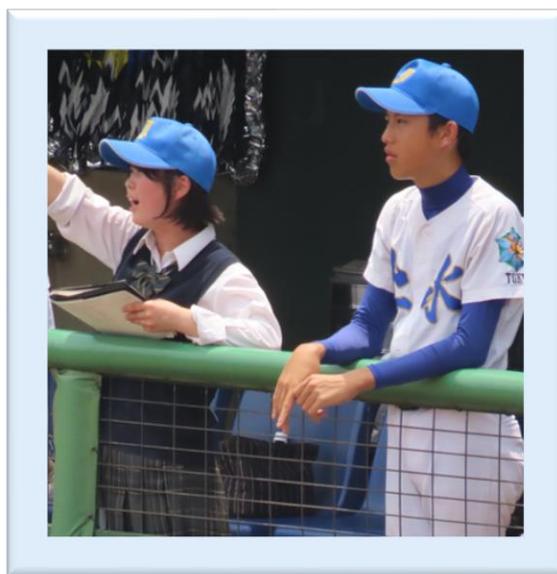
先制点が欲しい上水でしたが、ランナーを返すことができず、0に抑えられます。強力早実打線を0点でおさえていたが3回に四球が続き満塁に。その後犠牲フライにより先に点を奪われてしまいます。その裏、先頭打者死球で出塁し、レフト前へのタイムリーヒットにより同点とします！その後も、連打でチャンスを作りますが、あと1本が出ず追加点とはなりません。

同点に追いついた直後の4回表、ヒットとタイムリーエラーにより大量得点を許してしまいます。その後も、上水の攻撃ではランナーを出すものの得点にはつながらず、6回の表にはタイムリーヒットで3点を失い、7回コールドで試合終了。

最後まで全力プレーで戦い、目標とするベスト16にはあと1勝届かなかったものの、立派に戦い抜いたことを誇りに思います。



上水高校硬式野球部



部員の今大会への思いと感想

主将より

今大会、私たちはベスト 16 という目標に向け、日々練習してきました。2 回戦、3 回戦を勝ち抜いて、チーム全体として、最善を尽くしてきましたが、目標まで後一步のところまで届きませんでした。しかし、最後の早実戦でも、上水高校らしい野球を最後までやり切れたのではないかと考えています。

3 年マネージャーより

最後まで支えていただいた保護者さん、画面から応援してくれた皆さん、素敵なお演奏とチアをしてくださった上吹、ダンス部の皆さん、応援してくださった上水高校のみんなの声援はベンチにいても圧倒され勇気をもらいました。本当にありがとうございました！

ベスト 32、都立では 9 校のうちの 1 校という戦績を残せましたが、我々が掲げていたベスト 16 という目標にはあと 1 歩おおよぼ悔しい結果となりました。

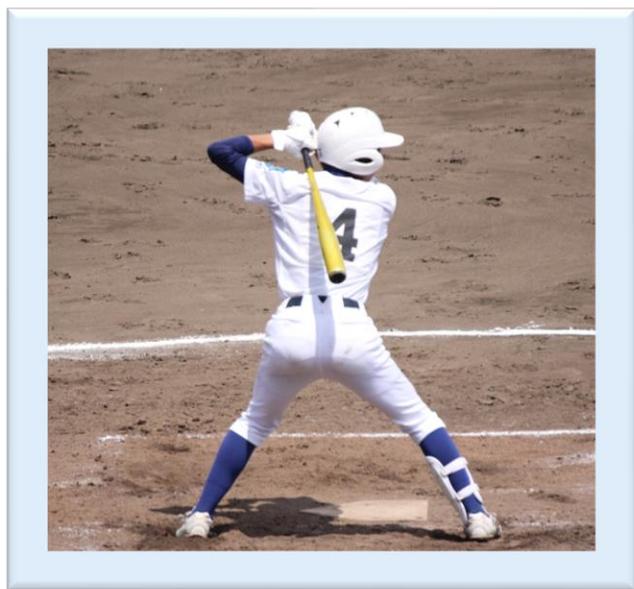
しかし最後まであきらめずみんならしいプレーを見ることができてよかったです。

二年半、上水野球部 19 期マネージャーとしてみんなと戦えてとても楽しかったし成長できました。

また、これまでご指導してくださったたくさんの方々のおかげでここまで勝ち進めました。

とても感謝しています。ありがとうございました。

これからも上水高校野球部をよろしくお願いします！



たくさんのお応援、

誠にありがとうございました！